



通信・信号用SPD

形式
SG-RS44, SG-HS「 」
SG-SD, SG-Z「 」

このたびは、昭電製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本商品を最良の状態でご使用いただくために、ご使用に際しましてこの取扱説明書を一読くださいますよう、お願いいたします。

製品の概要と種別

本製品は通信・信号線および接地から侵入する雷サージより通信機器を保護する通信・信号用SPD(サージ防護デバイス)です。

形式	最大連続使用電圧Uc	定格電流	用途	形式	最大連続使用電圧Uc	定格電流	用途
SG-RS44	DC60V	500mA	RS485,RS-422,DC60V以下信号 自動火災報知設備,シーケンサ等	SG-Z12S	DC14V	2A	DC12V以下接点・制御線
SG-HS5S	DC5.5V	200mA	低電圧,電流信号 弱耐圧通信機器 フォトMOS,フォトアラ 4~20mA,パルス,信号	SG-Z24S	DC31V	2A	DC24V以下接点・制御線
SG-HS12S	DC13.5V	200mA		SG-Z48S	DC60V	2A	DC48V, AC24V接点・制御線 熱電対,測温抵抗,ポテンシオメータ
SG-HS24S	DC27V	200mA		SG-Z100S	DC125V	2A	DC110V接点・制御線
SG-SD	DC180V	130mA		一般電話回線, ISDN, ADSL	SG-Z350S	AC275V/DC350V	2A

安全上のご注意

取り付け、配線工事、運転および保守・点検を行う前に、必ずこの取扱説明書、その他付属書類を良くお読みの上、正しくお使いください。また取扱説明書が最終使用保守責任者のお手元に届きますようご配慮ください。ここでは、安全上の注意事項のレベルを「警告」および「注意」として区分しております。

警告 : 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を受ける可能性があります。

注意 : 取り扱いを誤った場合に、中程度の障害や軽傷を受ける可能性、あるいは物的損傷が発生する可能性があります。また、状況によっては重大な結果を生じる可能性もあります。

警告

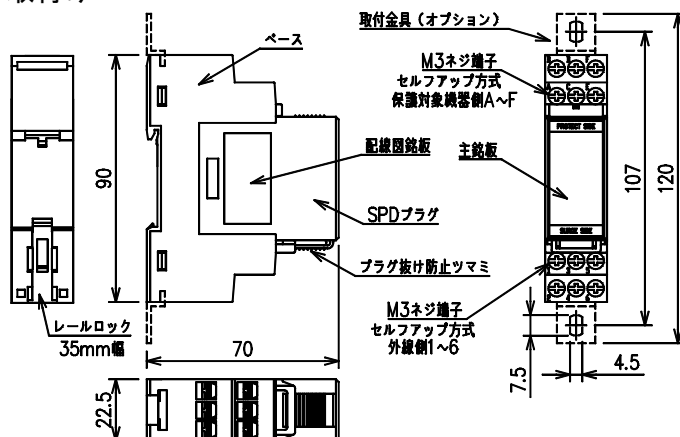
- 通電中は端子などの充電部に触れないでください。感電する恐れがあります。
- 配線作業は必ず通信状態をOFFにし、テスター等で無電圧で有る事を確認後、実施してください。
- 落雷の恐れがある場合、製品に触れないでください。

注意

- 開封時に損傷、変形しているものは使用しないでください。
- 製品は取扱説明書に従って取り付けてください。取り付け時に不備があると誤動作、故障の原因となります。
- 接続する通信・信号回線に適合した製品をご使用ください。間違った使用では誤動作、故障の原因となります。
- 配線は取扱説明書に規定した線径および締め付けトルクで配線してしてください。
- 設備や装置の耐電圧試験、絶縁抵抗試験をする場合は製品を通信・信号回線から外して実施してください。
- 使用条件を超えた高温、多湿、塵埃、結露、腐食性ガス、過度の振動・衝撃などの異常な環境に設置しないでください。
- ゴミ、鉄粉等の異物が機器内部に入らないように施工してください。また、端子部に異物が付着した場合は取り除いてください。
- 濡れた手で製品に触れないでください。
- 端子ネジは定期的にはゆるみの無いことを確認してください。
- 製品は改造、分解しないでください。
- 製品を破棄する場合は、産業廃棄物として取り扱ってください。

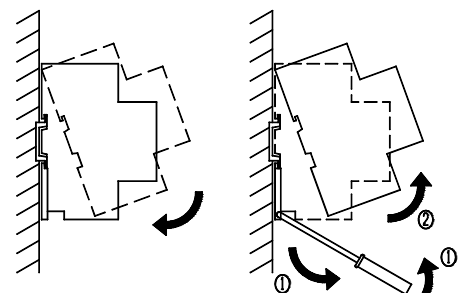
1. 外形・取付け

外形



レール取付

取付はレールロックの反対側を35mm幅レールに引っ掛け、本体をレールに押しつけます。取り外しはレールロックにマイナスドライバー等を差込み引き上げてください。



2. 配線・使用条件

使用条件

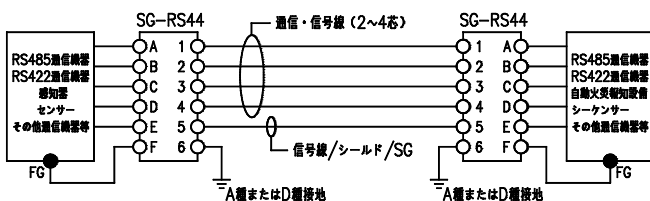
- ・使用条件
温度：-40℃～+70℃ 湿度：96%以下（結露不可）
- ・使用環境
屋内または防水処理の施された盤内
- ・固定方法
レール（35mm幅）
取付金具（オプション）によるベース板への直接取付

適合電線・締付トルク

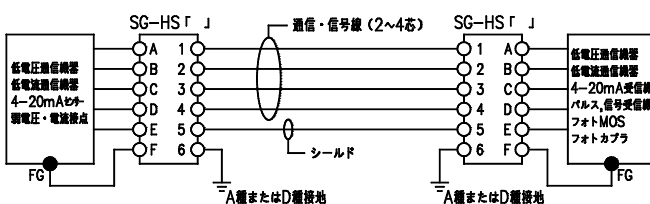
- ・通信/信号線
単線：圧着端子接続 φ0.35～1.82mm
直接接続 φ0.4～1.2mm
撚り線：圧着端子接続 0.2～2.63mm²
AWG：圧着端子接続 26～14
- ・接地線
撚り線：圧着端子接続 2mm²
接地線は最短で機器FGおよび接地極に接続してください
- ・圧着端子
圧着端子は端子幅6.0mm以下のM3用裸圧着端子または絶縁被覆付圧着端子とし、裸圧着端子の場合は絶縁キャップを使用してください
- ・適合ドライバーと締付トルク
適合ドライバー：1番またはφ5.8mm以下のプラスドライバー
締付トルク：0.5N・m

接続例

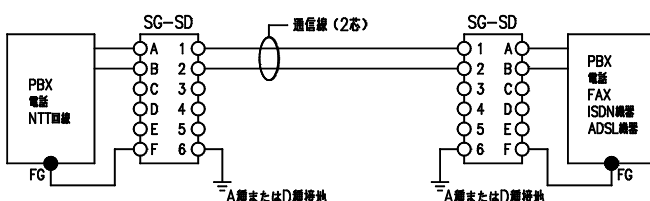
■SG-RS44の接続方法



■SG-HS「 J」の接続方法

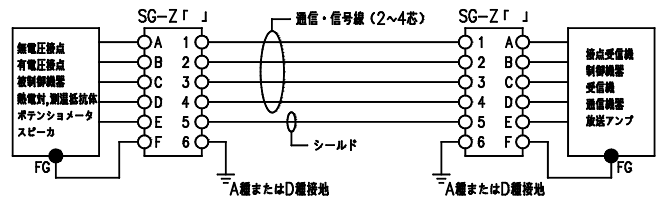


■SG-SDの接続方法

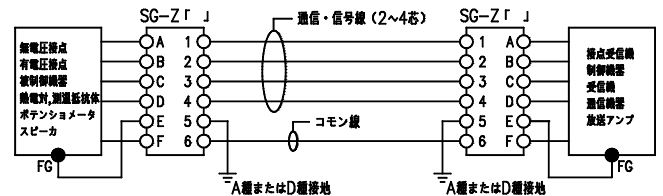


■SG-Z「 J」の接続方法

通常の配線方法



コモン線が有り、コモン～保護対象機器FG間の耐電圧が800Vより高い場合

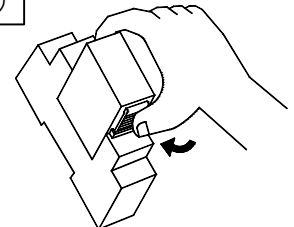


3. 保守・点検

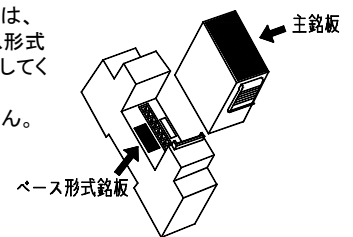
- ・配線の緩みが無いことを定期的に確認してください。
- ・落雷があり、機器間の通信・信号が正常に伝送できない場合、本製品が故障している可能性があります。この時、SPDプラグを抜き信号が通れば、SPDプラグが故障しています。この場合、SPDプラグを交換してください。
- ・SPDプラグの抜き差し及び交換時にはベースにSPDプラグが確実に挿入されている事を確認してください。（SPDプラグ差込時に「カチッ」と音が鳴れば正常です。）
- ・本製品は定格の雷サージに対しては数十～数百回の保護能力がありますが、永久的では無いため、10年程度での交換を推奨します。

SPDプラグの抜き差し（交換）

SPDプラグは抜き止め機構によりベースにロックされています。プラグをベースから抜く際は、「プラグ抜け防止ツマミ」を親指で押しながら引き抜いてください。



SPDプラグをベースに挿入する際は、SPDプラグの主銘板の色とベース形式銘板の色が同じであることを確認してください。色が違う場合、正常に動作しません。



4. 保証

- ・本製品のご使用にあたって、物損および機器に保存されたデータ等についての保証は負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・定格以上の落雷があった場合、被保護対象機器が保護できない場合もあります。



本社 〒130-8543 東京都墨田区太平4丁目3番8号
(代)TEL 03(5819)8811
テクノセンタ 〒263-0002 千葉県千葉市稲毛区山王町365番地
(代)TEL 043(422)2111

支店所在地 札幌・仙台・名古屋・大阪・富山・広島・高松
福岡・那覇
ホームページ <http://www.sdn.co.jp>